

とちぎ秋まつり 山車人形



大町
弁慶
元はお坊さんで武術が得意で怪力であった。京都五条の太橋で源義経に出会い、家来として仕えた。



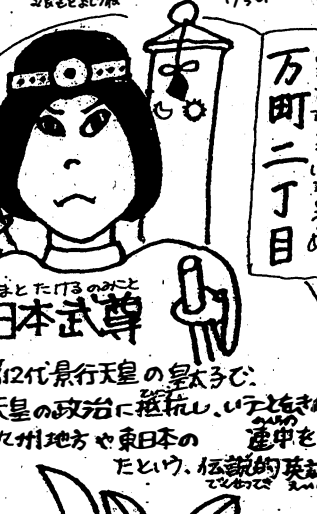
嘉石衛門町
仁徳天皇
第16代天皇。4世紀末〜5世紀前半に在位し、食糧難の時、税金をとりず、宮殿の修理も控えるなどの節約をしたり、大規模な木田開墾を行って人々を助けた。



泉町
諫鼓鶏
昔、中国の王様が宮殿の前大きな太鼓を置いて、国が政治に意見のある人は、太鼓をたたいて、教えてほしいと知っていたところ、だれもたたかなくなるとのうら、鳥が巢をつくはめたという。これは、よい政治が行われ、平和な時が長く続いたという「天下泰平」という意味がある人形。



万町一丁目
天照大神
日本神話に登場する女神で、太陽の神様として知られ、天皇の先祖ともいわれる。神社としては、三重県の伊弉諾神宮が有名である。



万町二丁目
日本武尊
第12代景行天皇の皇太子で、天皇の政治に抵抗し、伊弉諾を倒し九州地方や東日本の連中を倒したという、伝説的英傑である。



万町三丁目
素盞鳴尊
天照大神の弟。乱暴者として姉たちから恐れられたが、出雲の国(鳥根県)を荒らしていた巨大な怪物ヤマタノオロチを退治し、人々を救った。



太閤秀吉
豊臣秀吉は戦国時代から安土桃山時代に活躍した武将。1554年ころから織田信長の家来となり、数々の戦いで成果をあげて出世し、信長が死んでからは、後を継いで天下を統一した。



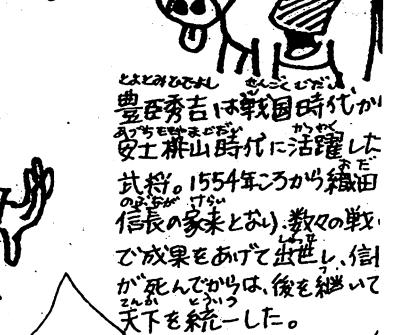
劉備玄徳
三国志とは、西暦180年ごろから280年ごろの中国で、蜀・魏・呉の三国が争った三国時代の歴史を描いた物語である。江戸時代には、歌舞伎で題材となったり、古くから日本でも人気の物語であった。



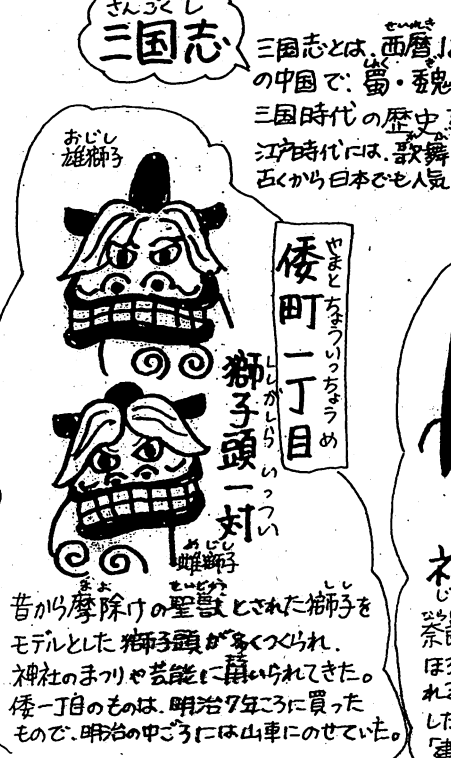
関羽雲長
184年、農民毛萠が起した大暴乱が発生すると、劉備は、関羽、張飛らとともに軍を結成する。この時宴会で、義兄弟の誓いを結び、生死を共にする宣言を行なったとされる「桃園の誓い」は有名。



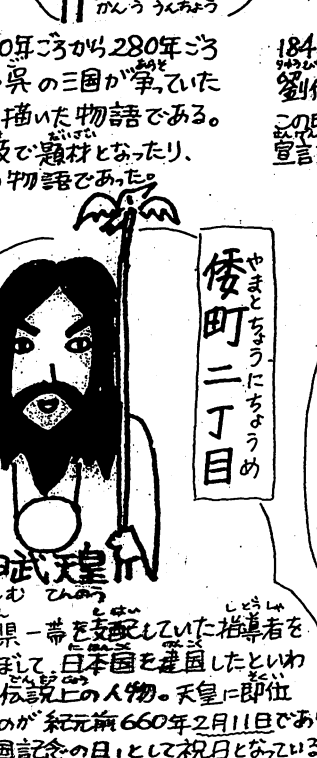
張飛翼徳



日本一室町
日本のおとぎ話のひとつ、桃から生まれた男の子が、おいしさん、おばあさんからきびだんごをもらって、伊弉諾、伊弉岐を家にし、鬼ヶ島へ鬼を退治に行く物語。



倭町一丁目
獅子頭一対
昔から摩除けの聖獣とされた獅子をモデルとした獅子頭が多くつくられ、神社のまわりや芸能に用いられてきた。倭一丁目のものは、明治7年ごろに買ったもので、明治の中ごろには山車にのせていた。



倭町二丁目
神武天皇
奈良県一帯を支配していた推古王をほろぼして、日本国を建国したといわれる伝説上の人物。天皇に即位したのが紀元前660年2月11日であり、「建国記念の日」として祝日となっている。



倭町三丁目
静御前
鎌倉幕府を開いた源頼朝の弟、源義経の妻さん。京都で歌いながら踊る白拍子という芸能の名人。ドラゴンのしほりちゃん、この人をモデルに「みなもとしずか」の名前に。



桃太郎
日本のおとぎ話のひとつ、桃から生まれた男の子が、おいしさん、おばあさんからきびだんごをもらって、伊弉諾、伊弉岐を家にし、鬼ヶ島へ鬼を退治に行く物語。